

一般社団法人 日本鉱物科学会
2024 年度 第 1 回定例理事会 議事録

- 【1】 招集年月日:** 2024 年 9 月 6 日(金)
- 【2】 開催年月日及び時刻:** 2024 年 9 月 13 日(金) 17 時 15 分~18 時 15 分
- 【3】 開催場所:** 名古屋大学東山キャンパス ES 総合館 ES024 会場
〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町
(ZOOM Meeting 併用によるハイブリッド会議)
- 【4】 理事総数および定数:** 総数 22 名, 定足数 12 名
- 【5】 出席理事数:** 21 名 (Z): Zoom 出席
会 長: 井上 徹
副会長: 中村 美千彦
理 事: 安東 淳一, 大藤 弘明, 鍵 裕之, 片山 郁夫, 河上 哲生, 栗林 貴弘, 黒沢 正紀,
佐久間 博, 瀬戸 雄介, DAS Kaushik (ダス カウシク), 土屋 旬, 富岡 尚敬,
永畷 真理子, 中野 伸彦, M. Satish-Kumar (マドスーダン・サティッシュ・クマール),
三河内 岳, 芳川 雅子 (柴田雅子), 森下 知晃 (Z)、辻森 樹 (Z)
- 【6】 欠席理事数:** 1 名
秋澤 紀克
- 【7】 出席監事:** 永井隆哉
- 【8】 オブザーバー:** (理事以外の幹事, 委員長等報告事項報告者)
出席: 興野 純 (和文誌編集幹事), 阿部 なつ江 (会員幹事, 地惑連合連絡担当),
小松 一生 (庶務副幹事)

【9】 議事概要

井上理事の発議により議長を理事の互選で選ぶことになり, 安東淳一理事が議長に選出された。次に議長から第 1 回定例理事会開催について, 2024 年 8 月 19 日に理事会招集手続省略の同意依頼を行い, 9 月 6 日に理事 22 名全員の同意及び監事の同意が得られたので, 2024 年 9 月 13 日に 2024 年度第 1 回定例理事会を開催することとなった経緯について報告があった。次に, 決議定足数と開始時刻における出席理事数の確認を行い, 理事 21 名の出席を確認したので, 定款 30 条により理事会が成立した。このことを受け, 安東議長は WEB 会議システム(ZOOM Meeting)を併用したハイブリッド会議としての理事会開会を宣言した。また, WEB 会議システムの通信状況(出席者全員の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり, 適時的確な意見表明が互いにできる状況)に問題がないことを確認し, 2024 年度第 1 回定例理事会を開始した。

会議に先立ち, 理事の互選で小松一生庶務副幹事が書記として選出された。

I. 審議事項

第1号議案 会長及び副会長の選定（安東議長）

安東議長から、井上 徹理事を会長（代表理事）に、中村 美千彦理事を副会長（代表理事）に選定することについて審議がなされ、全会一致を以て可決承認された。なお、被選定者は、席上その就任を承諾した。任期は2026年定時総会終結の時までである。

第2号議案 幹事、副幹事、各委員会委員長、委員承認（井上会長）

井上会長から以下の(1)から(19)までの幹事、各委員会委員について説明があり、各幹事、各委員会委員長、各委員について異議なく承認された。

(1) 幹事会メンバー（幹事は、理事会の議を経て会長が委嘱する）

会長：井上 徹(理事)

副会長：中村 美千彦(理事)

庶務幹事：安東 淳一(理事)

庶務副幹事：小松 一生

会員幹事：阿部 なつ江

会計幹事：富岡 尚敬(理事)

副会計幹事：栗林 貴弘(理事)

行事幹事：瀬戸 雄介(理事)

和文誌編集幹事：興野 純

英文誌編集幹事：M. Satish-Kumar(理事)

渉外幹事：永嶌 真理子(理事)

広報幹事：斉藤 哲

Elements 幹事：東野 文子

特務幹事（細則等検討担当）：中村 美千彦(理事，副会長)

地球惑星科学連合学会選出プログラム委員：西原 遊（正委員）・福士 圭介（副委員）

地惑連合連絡担当：阿部 なつ江

三鈹連絡委員：安東 淳一(理事，庶務幹事)，瀬戸 雄介(理事，行事幹事)

(2) 行事委員会

委員長には、正会員、名誉会員の中から理事会の議を経て、会長が委嘱した行事幹事があたる。本委員会の委員は、委員長によって、正会員、名誉会員の中から指名され、理事会で承認される。

委員長：瀬戸 雄介(行事幹事・理事)

副委員長：越後 拓也

委員：片山 郁夫(理事)，寺崎 英紀，湯口 貴史，吉村 俊平，瀨瀬 佑衣（名古屋LOC），

永嶌 真理子（山口LOC，理事），小松 一生（東京大会LOC）

(3) 岩石鉱物科学編集委員会

編集委員長は、和文誌編集幹事が担当し会長が指名、理事会に報告する。編集委員は、編集委員長が指名し、会長がこれを委嘱する。

委員長：興野 純(和文誌編集幹事)

副委員長：星出 隆志

委員：秋澤 紀克，阿部 なつ江，江島 輝美，遠藤 俊佑，大藤 弘明，川畑 博，久保 友明，栗谷 豪，栗林 貴弘，近藤 忠，斉藤 哲，下林 典正，鈴木 庸平，高澤 栄一，中村 美千彦，永嶌 真理子，野口 高明，坂野 靖行，東野 文子，三宅 亮，宮原 正明，門馬 綱一，塚本 尚義

(4) JMPS 編集委員会

編集委員長および英文誌編集幹事は、会長が指名、理事会に報告する。編集委員は、編集委員長が指名し、会長がこれを委嘱する。

委員長：M. Satish-Kumar (英文誌編集幹事，理事)

副委員長：永井隆哉 (監事)，河上哲生(理事)，門馬綱一

委員：伴 雅雄，Kaushik Das(理事)，濱田 麻希，福山繭子，市山祐二，加藤丈典，河野 元治，額 佑衣，小木 曾哲，栗林 貴弘(理事)，興野 純三河内 岳(理事)，永嶌 真理子(理事)，大藤 弘明(理事)，奥寺 浩樹，篠田 圭司，下林 典正，隅田 祥光，角替 敏昭，宇都宮 聡，吉村 俊平
Dr. Betchaida D. Payot (University of the Philippines, Philippines)
Prof. Sajeev Krishnan (Indian Institute of Science, Bengaluru, India)
Dr. Sujoy K. Ghosh (Indian Institute of Technology, Kharagpur, India)
Prof. Peng Peng (Chinese Academy of Sciences, Beijing 100029, China)
Prof. Luca Bindi (Università degli Studi di Firenze, Italy)
Dr. Dan Dunkley (Polish Academy of Sciences, Poland)

(5) 渉外委員会

委員長には、正会員，名誉会員の中から理事会の議を経て、会長が委嘱した渉外幹事があたる。本委員会の委員は、委員長によって、正会員，名誉会員の中から指名され、理事会で承認される。

委員長：永嶌 真理子(渉外幹事・理事，鉱物)

委員：甕 聡子 (環境)，川添 貴章(高圧)，奥村 聡(火山)，遠藤 俊祐(地質)，下岡 和也 (岩石)

(6) 広報委員会

委員長には、正会員，名誉会員の中から理事会の議を経て、会長が委嘱した広報幹事があたる。本委員会の委員は、委員長によって、正会員，名誉会員の中から指名され、理事会で承認される。

委員長：斉藤 哲 (広報幹事，JpGU ブース展示担当)

委員：石橋 秀巳 (SNS 担当)，浜田 麻希 (HP 担当)，下岡 和也 (SNS 担当)，延寿 里美 (Youtube 担当，HP 担当)，安東 淳一 (庶務幹事，理事)

(7) Elements 委員会

委員長には、正会員，名誉会員の中から理事会の議を経て、会長が委嘱した Elements 幹事があたる。役職指定委員以外のその他の委員は、委員長が指名し、理事会で承認され、会長がこれを委嘱する。

委員長：東野文子 (Elements 幹事)

副委員長：寺崎英紀 (委員長は、委員から 1 名を副委員長に指名)

委員：宇都 宮聡，片山 郁夫 (理事)，興野 純，小松 一生，新名 良介，橘 省吾，中野 伸彦 (理事)，門馬 綱一 (サイエンスボード)

役職指定委員：安東 淳一(庶務)，興野 純(GKK)，M. Satish-Kumar(JMPS)，

瀬戸 雄介(行事), 永嶋 真理子(渉外), 齊藤 哲(広報)

Society News Editor : 東野文子

Executive Committee Member : 井上 徹(会長)

(8) JpGU 2025 年学会選出プログラム委員

正・副委員を会長が指名し, 理事会での承認後, これを委嘱する.

正委員 : 西原 遊

副委員 : 福士 圭介

(9) 細則等検討委員会

委員長には, 正会員, 名誉会員の中から理事会の議を経て, 会長が委嘱した特務幹事があたる. 委員は, 委員長が正会員, 名誉会員の中から委員を 4 名指名し, 理事会での承認を経て, 会長がこれを委嘱する.

委員長 : 中村 美千彦(副会長)

委員 : 角替 敏昭, 川本 竜彦, 亀井 淳志, 黒沢 正紀 (理事)

(10) 新鉱物・命名・分類委員会

委員長は, 会長が指名する. 本委員会委員長は, IMA 新鉱物・命名・分類委員会の日本代表委員を兼務する. 委員は, 委員長によって, 正会員, 名誉会員の中から指名され, 会長がこれを委嘱する.

委員長 : 門馬 綱一

委員 : 松原 聰, 宮脇 律郎, 坂野 靖行, 浜根 大輔, 瀧田 麻希, 白勢 洋平, 延寿 里美

(11) 教育普及委員会

本委員会は 5 名の委員で構成し, 学校教員や博物館職員など教育普及を主たる業務とする会員 2 名以上と理事 1 名以上を委員に含むこととする. 委員長は, 会長が指名する. 委員は委員長によって正会員, 名誉会員の中から指名され, 会長がこれを委嘱する.

委員長 : 林 信太郎

委員 : 貴治 康夫, 宮嶋 敏, 川手 新一, 三河内 岳(理事)

(12) 博物館委員会

委員長は, 会長が指名する. 本委員会委員長は IMA 博物館委員会の日本代表委員を兼務する. 委員は, 委員長によって, 正会員, 名誉会員の中から指名され, 会長がこれを委嘱する.

委員長 : 坂野 靖行

委員 : 宮脇 律郎, 森 康, 三河内 岳(理事), 上原 誠一郎, 小河原 孝彦, 丹羽 美春,
柳澤 教雄

(13) 日本鉱物科学会賞選考委員会

委員会は 11 名の委員で構成する. 委員長は会長が指名し, 副委員長は委員の中から委員長が指名する. 委員のうち, 1 名は会長とする. 残り 9 名は委員長が正会員, 名誉会員の中から委員を指名し, 理事会での承認を経て, 会長がこれを委嘱する. 但し委員のうち, 2 名以上は理事とする. 委員の任期は, 委嘱された日から表彰を行う定例総会終了時までとする. 再任を妨げない.

委員長 : 野口 高明(会長指名)

委員 9 名(委員長指名) : 奥地 拓生(副委員長), 栗林 貴弘 (理事), 片山 郁夫 (理事),
中野 伸彦 (理事), 瀧川 晶, 山口 亮, 梶谷 浩, 阿部 なつ江,
瀨瀬 佑衣, 井上 徹(会長)

(14) 渡邊萬次郎賞選考委員会

委員会は 8 名の委員で構成する. 委員は, 委員長が正会員, 名誉会員の中から委員を指名し, 理事会で

の承認を経て、会長がこれを委嘱する。但し委員のうち、2名以上は理事とする。毎年その半数を交代する。再任を妨げない。

委員長：土屋 範芳(会長指名：申し合わせにより前年度副委員長)

副委員長：掛川 武(1期目の新委員から委員長が指名)

委員：(2期目継続委員4名)：小山内 康人，黒沢 正紀(理事)，土屋範芳 (委員長)，
宮脇 律郎

(1期目委員4名選出)：安東淳一 (理事)，掛川 武 (副委員長)，森下 知晃(理事)，佐藤
努

(15) 日本鉱物科学会論文賞選考委員会

委員会は10名の委員で構成する。委員は、委員長が正会員、名誉会員の中から委員を指名し、理事会での承認を経て、会長がこれを委嘱する。但し委員のうち、2名以上は理事とする。毎年その半数を交代する。再任を妨げない。

委員長：星出 隆志(会長指名：申し合わせにより前年度副委員長)

副委員長：吉田 健太 (1期目の新委員から委員長が指名)

委員：(2期目継続委員5名)：星出 隆志 (委員長)，永嶋 真理子(理事)，水上 知行，
宮原 正明，湯口 貴史

(1期目委員5名選出)：吉田 健太 (副委員長)，江島 輝美，北野 一平，
瀬戸 雄介 (理事)，堤 之恭

(16) 日本鉱物科学会研究奨励賞選考委員会

委員会は10名の委員で構成する。委員は、委員長が正会員、名誉会員の中から委員を指名し、理事会での承認を経て、会長がこれを委嘱する。但し、委員のうち、2名以上は理事とする。毎年その半数を交代する。再任を妨げない。

委員長：佐久間 博(会長指名：申し合わせにより前年度副委員長)

副委員長：奥村 聡 (1期目の新委員から委員長が指名)

委員 (2期目継続委員5名)：佐久間 博(委員長・理事)，市山 祐司，川添 貴章，小松 一生，
中野 伸彦(理事)

(1期目委員5名選出)：奥村 聡(副委員長)，越後 拓哉，斎藤 哲，境 毅，
三河内 岳(理事)

(17) 日本鉱物科学会応用鉱物科学賞選考委員会

委員会は10名の委員で構成する。委員は、委員長が正会員、名誉会員の中から委員を指名し、理事会での承認を経て、会長がこれを委嘱する。但し、委員のうち、2名以上は理事とする。毎年その半数を交代する。再任を妨げない。

委員長：門馬 綱一(会長指名：申し合わせにより前年度副委員長)

副委員長：佐久 間 博 (1期目の新委員から委員長が指名)

委員(2期目継続委員5名)：門馬 綱一(委員長)，岡本 敦，黒沢 正紀(理事)，杉浦 悠紀，
三宅 亮

(1期目委員5名選出)：佐久間 博 (副委員長，理事)，秋澤 紀克 (理事)，寺崎 英紀，
松本 恵，横山 正

(18) 櫻井賞選考委員会

委員長は、理事会の議を経て会長が委嘱する。委員は、委員長が推薦し、理事会の議を経て会長がこれを委嘱する。

委員長：松原 聡

委員：清水 正明，坂野 靖行，宮島 宏，宮脇 律郎

(19) 2025 年年会運営委員会

委員長：大和田 正明

副委員長：永嶋 真理子（理事）

委員：志村 俊昭，太田 岳洋，江島 圭祐，瀬戸 雄介（行事委員会委員長，理事）

越後 拓也（行事委員会副委員長）

第 3 号議案 将来企画委員会の設置（井上会長）

井上会長より将来企画委員会を今後も継続していくことが説明され，委員長として中村副会長が指名され異議なく承認された。

第 4 号議案 新入会承認（阿部会員幹事）

阿部会員幹事から，学生会員 6 名の入会申し込みについて紹介があり，異議なく承認された。また，2024 年 9 月 13 日時点での会員推移についての説明があった。

第 5 号議案 2025 年年会開催方針（井上会長，瀬戸事幹事・理事，説明：永嶋 2025 年 LOC 委員）

永嶋 2025 年 LOC 委員より，2025 年の年会について，9 月 10 日(水)～12 日(金)の日程で開催する方向で準備を進めており，開催場所や各種助成金の申請状況についての報告があった。この方針で 2025 年年会の準備を進めていくことで異議なく承認された。

第 6 号議案 2026 年年会開催地決定地と LOC（井上会長，説明：瀬戸行事幹事）

瀬戸行事幹事より，2026 年年会開催地について東京大学で開催する方向であること，また LOC 委員会として，鍵 裕之(委員長，理事)，小松 一生(行事委員会委員，庶務副幹事)，橘 省吾，ウォリス サイモン，三河内 岳 (理事)，鈴木 庸平，瀧川 晶，奥村 大河の各委員で進めていただく方針が説明され，意義なく承認された。引き続き鍵 2026 年 LOC 委員長よりあいさつがあった。

第 7 号議案 臨時理事会開催（安東庶務幹事・理事）

安東庶務幹事・理事から今後の理事会開催予定について説明があり，以下の定例理事会，臨時理事会開催についての説明があり，全て承認された。

第 1 回臨時理事会 2024 年 11 月～12 月中

第 2 回定例理事会 2025 年 5 月中

第 3 回定例理事会 2025 年 8 月中

2024 年度定時総会 2025 年年会期間中

2025 年第 1 回理事会 2025 年年会期間中

その他

1) 渡邊萬次郎賞 受賞者の年会参加登録料について（富岡会計幹事）

富岡会計幹事より、渡邊萬次郎賞受賞者の年会参加登録料を渡邊萬次郎基金から支出するか、学会一般会計から支出するかについて問題提起がなされた。永井監事より、本基金の使い道については学会の総意として注意深い運用が求められるとの発言があった。これを受けて、今年度について受賞者の年会参加費は一旦一般会計から支出することとし、今後については渡邊萬次郎賞選考委員会委員長にワーキンググループを立ち上げていただき、臨時理事会等で引き続き議論することとなった。

II. 報告事項

1. 会長からの挨拶（井上会長）

井上会長より、一般社団法人 日本鉱物科学会の定款の中の重要な部分を読み上げられ、今期 2024 年度が一般社団法人への移行から第 9 期目にあたること、その上で理事会の役割について説明があった。特にこの 2 年間において、事務局の外部委託、JMPS・GKK の電子ジャーナル化、ページチャージの導入、特集号の活性化、学会 HP の新 HP への移行、寄付金サイトの導入、オンライン会員管理システムの導入、など数多くの変化があったことが報告され、これらの活動によって学会財政の健全化・年会の活性化につながっていると総括された。さらに今後 2 年間において、会員カテゴリーの検討、JMPS の国際的認知度・IF の向上、寄付金の呼びかけ、年会の更なる活性化、学生会員の会費支払制度の検討、他の学会との連携強化などの様々な施策に取り組んでいく意向が説明された。

2. 第 1 回定例理事会前開催の委員会報告

(1) 岩石鉱物科学編集委員会報告（興野 純 和文誌編集幹事）

興野幹事より、2024 年 9 月 2 日に岩石鉱物科学(GKK)編集委員会が zoom でオンライン開催され、英語の論文の受諾可否、GKK と JMPS における引用論文の体裁の不一致、GKK における鉱物名の表記方法について検討されていることが報告された。特に鉱物名の表記方法については、中高の教科書における表記法とのミスマッチが生じている点が問題視され、GKK と教育委員会との間でワーキンググループを作り検討されていく方針あることが報告された。また、2025 年 1 月 1 日から施行予定の生成 AI を使用した著作物の著作権に関する法規の一部改訂について、学術著作協会による説明会が行われる予定であり、説明会に興野会員が出席予定であることが報告された。

3. 会員報告（阿部会員幹事）

阿部会員幹事より 2023 年度第 3 回定例幹事会以降(2024 年 8 月 24 日)以降の会員の動きについて以下の通り報告がなされた。

退会者 2 名(一般会員 2 名)

その結果、2024 年 9 月 13 日現在の会員数は

846 名(2024/8/24 定例理事会) - 2(退会) = 844 名 となった。

4. 理事就任挨拶

以下の各理事より就任の挨拶があった。

中村 美千彦, 安東 淳一, 大藤 弘明, 鍵 裕之, 片山 郁夫, 河上 哲生, 栗林 貴弘, 黒沢 正紀, 佐久間 博, 瀬戸 雄介, DAS Kaushik, 辻森 樹, 土屋 旬, 富岡 尚敬, 永嶋 真理子, 中野 伸彦,

M. Satish-Kumar, 三河内 岳, 芳川 雅子

続いて、永井 隆哉 監事, 興野 純 和文誌編集幹事, 阿部 なつ江 会員幹事, 小松 一生 庶務副幹事からも一言ずつ挨拶があった。

5. 理事兼業依頼状提出のお願い (安東庶務幹事)

安東庶務幹事より、各理事に対し 2026 年までの 2 年間の兼業依頼状の提出の依頼があった。

6. 活動状況 (安東庶務幹事)

安東庶務幹事より、Atlas と利用状況の確認等についての話し合いが 2024 年 9 月 2 日 14:00-14:30 の日程で行われたことが報告された。Atlas 側の参加者は双木明子氏, 佐藤宏氏の 2 名, 学会側からは事務局 猪狩, 富岡会計幹事, 阿部会員幹事, 安東庶務副幹事の 4 名が参加した。

7. その他

鍵理事より、学会ホームページに掲載する広告のガイドラインについて問題提起があった。

【10】 閉会

閉会 以上の議事を終え、18 時 15 分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、出席した会長、副会長及び監事がこれに記名押印する。

令和 6 年 10 月 日

会 長 井上 徹 実印

副会長 中村 美千彦 実印

監 事 永井 隆哉 実印

(配布時押印省略)